

2012 年度教育学研究室及び教職研究室活動報告（湘南校舎）

1. 研究室の活動

2010 年度の研究室における活動はほぼ昨年と同様であり、下記の研究室教職関連日程表の通りである（事前指導等の補充は省略）。

日程	名称	備考
4 月 4 日（水）	新入生用教職課程ガイダンス	4 月 5 日（木）伊勢原校舎
	社会教育主事ガイダンス	
	教育実習委員会	
4 月 5 日（木）	履修指導・相談日	
4 月 6 日（金）		
4 月 17 日（火）	教育実習事前指導 A ガイダンス	5 月 9 日（水）補充
4 月 18 日（水）		6 月 4 日（月）・18 日（月）特別補充
4 月 25 日（水）	履修カルテガイダンス	5 月 7 日（月）補充
	編転入生教職基礎学力テスト	
5 月 30 日（水）	教育実習事前指導 B	6 月 19 日（火）補充 7 月 23 日（月）特別補充
6 月 14 日（木）	教職教養講座	「学級づくりに大切なこと」
7 月 17 日（火）	教育実習報告会（協定校）	
7 月 25 日（水）	教育実習事前指導 A 集中講義	9 月 20 日（木）補充 10 月 12 日（金）・15 日（月）特別補充
9 月 20 日（木）	履修指導・相談日	
	秋学期教職課程ガイダンス	
10 月 16 日（火）	教職教養講座	中学社会科モデル授業
11 月 20 日（火）	教職教養講座	高校国語科モデル授業
11 月 27 日（火）	教育実習事前指導 C ガイダンス	12 月 20 日（木）補充
11 月 28 日（水）		1 月 10 日（木）特別補充
12 月 12 日（水）	教職課程運営委員会	
	教職教養講座	「保護者との関わり方」
1 月 22 日（火）	教育実習事前指導 C 集中講義	2 月 4 日（月）補充 2 月 16 日（土）特別補充
2 月 26 日（火）	全体会議	

春学期は、新学期のはじめに新入生を主な対象とした教職課程ガイダンスと 3 年次生を対象とした教育実習事前指導 A ガイダンスが実施された。教職課程ガイダンスには 1500 名程度の新入生が出席したと思われる。また、昨年度から実施している履修カルテガイダンスを 4 月 25 日に行った。このガイダンスについての学生や学科教員の理解が不十分であるためか、欠席者が大勢おり、その者たちのために、度々個別指導を行った。今後、教職課程を登録制とし、必要な情報が必要な学生に行き届くようにしていく計画である。続いて 6 月には事前指導 B を実施した。今年度より、事前指導 B については、特別支援教育の理念や理論、また教育現場の実際を講義する内容に変更し、2 名の専門家を招聘して実施した。6 月については、その他に、平塚市と秦野市の協

定中学校及び関東地方に所在する東海大学附属中学校・高等学校について、各教員が分担して教育実習の訪問指導を行った。7 月には、3 年次生を対象に、事前指導 A（集中講義）を実施した。内容は、内容は、教職経験が 5 年以下の若手 OBOG 教員（河端楓先生：前二宮高等学校理科教諭，現県西地域県政総合センター。一戸祐介先生：生田東高等学校保健体育科教諭）に教育実習の経験談（心構えと準備の仕方，失敗談や後悔，受け入れ校の苦労等）と，新任教員の生活について（教職課程で役立ったこと，教えて欲しかったこと，教職を希望する後輩へのアドバイス等）を講義してもらった。その後，「教職ポートフォリオ B」の解説と演習を行った。

秋学期には，3 年次生を対象として，教育実習の直前指導を内容とする事前指導 C ガイダンスが 11 月下旬に実施したほか，1 月には事前指導 C 集中講義を行った。事前指導 C 集中講義の内容は，教育実習を経験した 4 年生 15 名と教育学研究室所属教員 3 名がパネラーとなり，シンポジウム（「教育実習報告会」）を行い，その後，秦野・平塚・相模原市教委より指導主事の先生を講師としてお招きし，各教科の学習指導案（主に中学校用）作成法・単元指導計画の解説を行った。これをもって本年度の教育実習事前指導がすべて終了した。

なお，湘南校舎において行われた本年度の「教職基礎学力テスト」（1 年次生を対象）については，春学期には，文学部，教養学部 1 学科，政治経済学部，理学部の教職論履修学生と前年度までの不合格者および未受験者を含めた 534（前年度春学期 527）名が受験した。秋学期には教養学部の残りの学科，法学部，体育学部，工学部，電子情報学部の教職論履修学生と前回の不合格者の 499（前年度秋学期 551）名が受験した。総受験者は 1033 名であり，前年度の受験者数（1078 名）に比較すると微減であった。

最後に，今年度の始めに，一部の自治体（川崎市・埼玉県・横浜市・京都府・京都市・大阪市）から依頼を受けた「教員採用候補者大学推薦選考（数学・理科）」を行い，横浜市へ 1 名（数学），埼玉県へ 2 名（数学 1 名，理科 1 名）を推薦し，その結果，横浜市で 1 名（数学），埼玉県で 2 名（数学 1 名，理科 1 名）が教諭として正式に採用された。

2. 研究室の教員

本年度の専任及び特任教員と授業担当は以下のとおりである。なお，教育実習 1・2 についてはすべての教員が担当した。

教員名	主要担当科目	所属
平野 眞	教育心理学，学習指導論，教育相談	教育学研究室
朝倉 徹	教育心理学，学習指導論，視聴覚教育，英語・美術・保健体育科教育法特論，教職基礎演習 B	教育学研究室
大島 宏	教育原理，教育制度論，道德教育論	教育学研究室
佐藤 徹	社会科教材論，社会科・公民科教育法 1・2	教職研究室
菅井 保（特任）	教育原理，教育制度論，道德教育論	教育学研究室
辻 智子（特任）	社会教育演習 1・2，社会教育計画 1・2，教育原理，教育制度論，道德教育論	教育学研究室
稲垣 智則（特任）	教育心理学，学習指導論，教育相談	教育学研究室
鈴木 正行（特任）	教職論，生徒指導論，特別活動論	教職研究室
堀 英雄（特任）	教職論，生徒指導論，特別活動論	教職研究室
永井 博（特任）	教職論，生徒指導論，特別活動論	教職研究室
山崎奈々絵（特任）	教職論・教育実習事前指導の補助	教職研究室

（朝倉 徹）